

仙台高等専門学校		開講年度	平成27年度 (2015年度)	授業科目	総合英語Ⅱ	
科目基礎情報						
科目番号	0037		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	総合科学系 (広瀬キャンパス一般科目)		対象学年	4		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	「エンジニアのための総合英語」 村尾純子他編著 (三修社)					
担当教員	鎌田 紀子, 田村 真一					
到達目標						
1. 1～3年生で学習してきた語彙・文法を定着させる。 2. TOEICの問題形式に慣れる。 3. TOEICのリスニングセクションにおいて200点以上(最高495点)取れるようになる。 4. TOEICのリーディングセクションにおいて200点以上(最高495点)取れるようになる。 5. e-learningを通して、英語の自主学習の習慣を身につける。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1						
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	「総合英語Ⅰ」をさらに発展させ、科学英語を題材にし、あるトピックを中心にした英文を聞いたり、読んだりして、表現を学んだ上で、そのトピックに対する自分の意見を話したり、書いたりするタスクを行う。また、TOEICなどの試験対策を学習する。 既習の英語の文法・語彙・読解・聴解等の基礎的な運用力をさらに高め、原書を講読したり、TOEIC・実用英検・工業英検等の資格試験に対応したりできる総合的な英語力を養う。					
授業の進め方・方法	週1回2時間の授業のうち、1時間は教室で教科書を使って読解練習をする。TOEICのリーディングパートを意識し、一定の速度を保って英文を読みこなす練習を中心に、多様な設問に答えながら内容理解を深めていく。残りの1時間は語学演習室を使い、TOEIC(TOEIC Public IP) 受験対策用のe-learning教材による自学自習を行う。					
注意点	教科書の内容に関しては、授業時間内にすべてを理解するには無理があるので、辞書を引いたり下読みをしてくる等の予習は必須である。また、音読練習の習慣をつけることも課したい。 e-learningでは、理解できないところはノートに書き留めておき、辞書や質問等で確認するのがよい。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	後期内容のイントロダクションとe-learning			
		2週	Chapter 15: Scientists now creating millions of organisms from scratch	Corporate profileの中で使用される表現(定義文)について理解する。		
		3週	Chapter 15: Exercises	Corporate profileの英語に対する理解を定着させる。		
		4週	Chapter 16: Japanese supercomputer shows detailed cloud movement s on Earth's surface	Homepageの中で使用される表現(見出し)について理解する。		
		5週	Chapter 16: Exercises	Homepageの英語に対する理解を定着させる。		
		6週	Chapter 17: Firm wants your smartphone to be able to smell	Meetingで頻出する表現について理解する。		
		7週	Chapter 17: Exercises	Meetingで使用される英語を定着させる。		
		8週	Chapter 18: Robot wheelchairs would read users' minds	Interviewの形式に応じた返答の仕方を理解する。		
	4thQ	9週	Chapter 18: Exercises	Interviewの英語形式に対する理解を定着させる。		
		10週	Chapter 19: Kyoto researchers develop DNA software that can halt food fraud	Abstractの中に含まれる英語表現(情報)を理解する。		
		11週	Chapter 19: Exercises	Abstractに含まれる情報理解を定着させる。		
		12週	Chapter 20: Industries studying possible next big thing—Terahertz waves	Diagramの中の数字表現(大きな数字の接頭辞)について理解する。		
		13週	Chapter 20: Exercises	Diagramの数字表現方法を定着させる。		
		14週	Chapter 21: Japan starts up offshore wind farm near Fukushima	Geographical informationを英語で理解する。		
		15週	Chapter 21: Exercises	Geographical informationの理解を定着させる。		
		16週	定期試験			
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	

			母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
			毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	
			毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	
			自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	3	

評価割合

	試験	小テスト (7回)	TOEICスコア	冬季課題		その他	合計
総合評価割合	70	10	10	10	0	0	100
基礎的能力	0	10	0	0	0	0	10
専門的能力	70	0	10	10	0	0	90
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0